宮崎大学 医学部 地域医療･総合診療医学講座

News Letter

vol.06
2017. 10月号
毎月発行

今月のよっしー

ついに解禁！10/10より総合診療専門医プログラムへの登録が公式に開始となりました。これからの日本、宮崎を支える重要なプレイヤーである総合診療医をぜひ目指してください。迷っている場合ではありません。現在研修中の３人の先輩に続いてください。もう一つ来年度からの地域医療実習（４週間必修）に向けて全力で県内の先生方や関係者の皆様に行脚中です。
サーフィンは海で学ぶように、地域医療はチイキで学ぶしかありません！なお一層のご協力をお願い申し上げます。

吉村　学教授

連載企画

臨床実習病院･診療所紹介「西米良診療所」

西米良診療所　所長　片山　陽平先生

西米良村は県中央西部に位置し、熊本県との県境に接します。当院は常勤医２名体制の有床診療所で、プライマリ・ケア医として、多様な疾患を診療し、必要に応じ専門科へ繋ぎ併診していく事で、住民の支えとなっています。保健や福祉など多職種間での情報共有もスムーズで、小さなコミュニティだからこそ、地域のかかりつけ医としての役割が俯瞰し易いとも言えます。当院では、県立病院から研修医を受け入れていますが、ここに医学生も加わり、それぞれの段階における教育と相互のやり取りの中で、各々が学び、気付きを得るという好循環が生まれています。診療所外のカリキュラムも組むことで、医師・看護師のみならず、患者を取り巻く多職種、地域住民とも人的交流が生まれ、それが互いに良い刺激となっているようです。

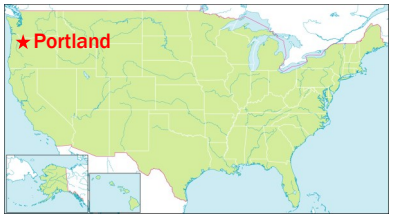
専攻医の声

串間市民病院 勤務　楠元　恭子

串間市民病院で後期研修1年目の楠元です。仕事の中で特にやりがいを感じることの一つに在宅医療のお看取りがあります。お看取りの患者さんと知り合ってから実際にお看取りするまで数ヶ月のこともあれば数週間のこともありますが、なるべく患者さんが、そして患者さんの家族が最期の時を安らかに迎えられるように、少しでも力になりたいと思って努力しています。患者さんのそれまでの人生やご家族との関係を考えながら、患者さんが住みなれた家で大切な家族に囲まれて旅立つのをお手伝いできることは、本当にありがたい事で、一人一人のお看取りに感動があり、悲しみもありますが心が温まる不思議な感覚もあります。患者さんの人生の最期に自分が関わらせてもらっていることに、医師としてまた同時に一人の人間として大きな意味を感じ、ありがたいことと感謝して向き合う日々です。

オレゴン健康科学大学の家庭医療学講座を視察して　その1

宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座　講師　松田 俊太郎



９月23日から30日までオレゴン健康科学大学（以後ＯＨＳＵ）を視察する機会を得ましたので、４回に分けて報告したいと思います。ＯＨＳＵのあるオレゴン州はとても広大で、日本の７割ほどの面積があり、自然豊かです。カスケード山脈を境に、雨が多く緑が多い西部と乾燥して平坦な東部に分かれます。オレゴン州には、多くの有名な企業の本社（ナイキなど）があり、たくさんの特徴あるビールおよびワインの醸造所があります。ＯＨＳＵは、オレゴン州西部の州都であるポートランドにあります。ポートランドは治安もよく環境に配慮した美しい街で、ストリートカーが走り、貸自転車も充実しています。中心部から20分も車で走れば、自然豊かな美しい風景があります。ＯＨＳＵは市内を一望できる高台にあり、そこまでの移動手段として、自動車、バス以外に、なんとロープウエイも利用できます。ＯＨＳＵはオレゴン州唯一の医学部を有していて、その中でも家庭医療学講座はとても有名で、全米から家庭医志望の専攻医が集まります。今回は、家庭医療学講座に関連したオレゴン州全域にわたる施設を見学しましたので、視察内容に感想を交えて報告します。

ＯＨＳＵの大学病院および見学した関連施設は、スケールの違いがあるものの施設自体は日本と比較してそれほど変わらない印象を受けましたが、医療スタッフの人数は圧倒的に充実しています。医師に関しても、教育施設であるからかもしれませんが、若手医師とスタッフで組み合わせた３人以上のチーム制で、日本と比較してもかなり充実したいわゆる屋根瓦方式の教育体制が確立されています。日本でこのような体制を組んだとしたら、経営を圧迫してしまうと思います。しかし、それらは非常に高額な医療費に支えられています。医療保険の問題は、アメリカの医療において避けては通れない問題で、研修のはじめにレクチャーも受けましたので、簡単に説明します。

アメリカには皆保険制度がないため、多くの国民は民間の医療保険に加入することで医療費請求に備えています。民間企業の保険は日本と同様ですが、企業の福利厚生の一環として提供されます。一方で、メディケア（高齢者および障害者向け）、メディケイド（民間企業の保険に加入できない低所得者、一定の条件が必要）に提供される公的医療保険制度があります。有名なオバマケアは、メディケア、メディケイドでもカバーされない低所得者などに医療保険の提供を促す施策です（政権交代で今後どうなるかわかりませんが、、）。自費になると日本とは比べ物にならないほどの莫大な費用がかかります。患者が受けられる医療は、対応している医療保険制度や加入している保険により、受けられる医療施設、検査、さらにはなんと診察する医師まで制限されます。オレゴン在住の日本人と話をする機会がありましたが、日本に帰国したときに、あえて歯の治療や健診まで済ませるようにしている、といったお話も伺いました。

Oregon Health & Science University main campus.
Image credit: Cacophony, Wikimedia User Commons.

次回は、視察した施設の紹介や講義内容などを紹介したいと思います。

多職種連携教育コーディネーター「ごちゃまぜ師」養成講座 Day1

９月21日(木)、23日(土)にDay１が無事に終わりました。県内各地＋滋賀県からそれぞれ40名、37名の参加をいただきました。Day１は「ごちゃまぜ」をキーワードに、その意義を感じてもらい、実践例を知ってもらい、ごちゃまぜロールプレイに参加・体験してもらう内容でした。Day１終了後に、Day２も楽しみにしていますという声や、Day４,５の合宿への参加を迷っていたけど参加したいといった方がいるなど、嬉しいご意見を多数いただきました。

今後も様々な講師の先生方に講義をお願いしていますので、どんどん内容を充実させていければと思います。

講座のイベント情報

●文科省事業　「ごちゃまぜ師」養成講座
Day２ 10/21(土)・10/26(木)
Day３ 11/ 2(木)・11/19(日) 場所：シーガイア

●レジデントデイ＆医局説明会
10/27(金)　18:00～　場所：串間市民病院

※詳細はホームページやFacebookに順次アップします。

★総合診療専門医プログラム　来年度専攻医募集中★

宮崎大学　医学部　地域医療・総合診療医学講座
〒889-1692　宮崎県宮崎市清武町木原5200　TEL:0985-85-9809　FAX:0985-85-9805
E-Mail：chiikiiryo@med.miyazaki-u.ac.jp　URL　http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/